

2016年11月25日

報道関係各位

公益財団法人 笹川スポーツ財団

## 笹川スポーツ財団 スペシャルサイト『スポーツ歴史の検証』

# 第53回 井上 康生 氏

(柔道男子日本代表監督)

笹川スポーツ財団(所在地:東京都港区赤坂 理事長:小野清子 以下:SSF)では、スポーツの価値や意義を検証し、あるべきスポーツの未来について考える機会として、日本のスポーツの歴史を築かれてきた方々へのインタビュー記事「スポーツ歴史の検証」を連載しております。今回は、**次世代のスポーツ振興の架け橋**をテーマに、2016年リオオリンピックで52年ぶりに日本の男子柔道全階級でメダル獲得に導いた日本代表監督の井上康生さんにご登場いただきました。

井上さんには、日本柔道界の復活に向けた自らの海外経験をもとにしたさまざまな取り組みや、2020年東京オリンピックへの思いなどについて伺いました。

インタビュアーには、元NHKエグゼクティブアナウンサーの山本浩氏をお迎えし、意義深いお話を引き出させていただきました。

SSFウェブサイトでの公開内容は以下のとおりです。ぜひともご覧ください。

## 『“日本柔道”と“JUDO”との融合』

### 井上 康生 氏

【公開日時】2016年11月25日(金)10:00 一斉公開

【URL】<http://www.ssf.or.jp/history/tabid/811/Default.aspx>

スポーツ歴史の検証 で検索ください!

【主な内容】 監督として悔しい結果となったリオ/父の訓えと母から受け継いだ性格/母親が立ち返らせてくれた原点/自らの限界を悟っての引退表明/「最強」かつ「最高」の選手育成 など

《プロフィール》

#### 井上 康生 (いのうえ こうせい) 氏

東海大学体育学部武道学科 准教授

1978年生まれ。宮崎県出身。

5歳から柔道を始め、1998年講道館杯全日本柔道体重別選手権大会、1999年世界柔道選手権大会で優勝する。2000年シドニーオリンピックで金メダルを獲得した後、2001年、2003年の世界柔道選手権も制覇する。2008年に現役を引退し、2012年ロンドンオリンピック後に柔道男子日本代表監督に就任し、現在に至る。

#### 山本 浩 (やまもと ひろし) 氏

1953年生まれ。スポーツ評論家。NHK在職中はエグゼクティブアナウンサー、解説委員(スポーツ・体育分野専門)として活動。現在は法政大学スポーツ健康学部教授を務める。

<スポーツ歴史の検証>概要

【企画制作】公益財団法人笹川スポーツ財団

【後援】スポーツ庁、東京都、公益財団法人日本体育協会、公益財団法人日本オリンピック委員会ほか

【特別協力】株式会社アシックス

この件に関するお問合せ先

笹川スポーツ財団 経営企画グループ:古坂(ふるさか)

TEL:03-5545-3301 info@ssf.or.jp